

資料 No.2

第29号議案

平成27年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項  
(全日制の課程および定時制の課程)等の制定について

別紙のとおり、平成27年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項(全日制の課程および定時制の課程)、平成27年度福井県立道守高等学校入学者選抜実施要項(通信制の課程)、平成27年度連携型中高一貫教育校入学者選抜実施要項、平成27年度福井県立高等学校入学者選抜のための学力検査等実施要項(全日制の課程および定時制の課程)および平成27年度福井県立若狭高等学校専攻科第1学年入学者選抜実施要項を定める。

平成26年10月27日提出  
教育長 林 雅 則

提案理由

平成27年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項(全日制の課程および定時制の課程)等を定めたいので、この案を提出する。



## 平成27年度 福井県立高等学校入学者選抜実施要項 改正の概要

項目	新(平成27年度)	旧(平成26年度)
○選抜日程等		
・推薦入学面接日	平成27年1月21日(水)	平成26年1月22日(水)
・合格者通知日	平成27年1月23日(金)	平成26年1月24日(金)
・学力検査日	平成27年3月5日(木)・6日(金)	平成26年3月6日(木)・7日(金)
・合格者発表日	平成27年3月10日(火)	平成26年3月11日(火)
・全日制第2次募集		
学力検査日	平成27年3月13日(金)	平成26年3月14日(金)
・合格者発表日	平成27年3月16日(月)	平成26年3月17日(月)
・定時制第2次募集		
学力検査日	平成27年3月20日(金)	平成26年3月20日(木)
・合格者発表日	平成27年3月23日(月)	平成26年3月24日(月)
○連携型中高一貫		
教育校入学者選抜		
・入学者選抜日	平成27年1月21日(水)	平成26年1月22日(水)
・合格者通知日	平成27年1月23日(金)	平成26年1月24日(金)
○通信制による課程 (道守高校)入学者選抜		
・合格者通知日	平成27年4月1日(水)までに通知	平成26年4月2日(水)までに通知
○若狭高校		
専攻科入学者選抜		(○小浜水産高校)
第1次募集		
・入学者選抜日	平成27年2月12日(木)	平成26年2月13日(木)
・合格者発表日	平成27年2月16日(月)	平成26年2月17日(月)
第2次募集		
・入学者選抜日	平成27年3月11日(水)	平成26年3月12日(水)
・合格者発表日	平成27年3月12日(木)	平成26年3月13日(木)



## 1 募集学科の変更

### (1) 平成27年度より募集停止となる学科

- ・小浜水産高校 専攻科

### (2) 平成27年度より新設される学科

- ・若狭高校 専攻科

## 2 推薦入学者選抜の変更

### (1) 学科推薦 専門学科および総合学科 17校56学科（変更なし）で実施

### (2) 体育・芸術推薦

- ①専門学科における体育・芸術推薦 実施校7校（変更なし） 募集人員71人（+6）  
・坂井高校 新規に実施 ウエイトリフティング（男女）2人、硬式野球（男）3人  
体育・芸術推薦の募集人員は9人（+5）  
・若狭東高校 募集人員を増員 ラグビー（男）+1人  
体育・芸術推薦の募集人員は6人（+1）

※他の高校は、平成26年度入学者選抜と変更なし。

- ②普通科における体育・芸術推薦 実施校10校（変更なし） 募集人員172人（+6）  
・丸岡高校 定員枠増加 新体操（女）+1人、サッカー（男）+1人 17人→19人

※他の高校は、平成26年度入学者選抜と変更なし。

### (3) 専門学科および総合学科における合格者の決定について

- ・募集人員を超えて合格者を決定する規定における10%枠を廃止

新 県立高校長は、選考の結果、特別の事情がある場合には、教育委員会と協議して、募集人員を超えて合格させることができる。

旧 県立高校長は、選考の結果、特別の事情がある場合には、教育委員会と協議して、募集定員の10%の範囲内において、募集人員を超えて合格させることができる。

## 3 定時制の課程への出願について

定時制の課程の志願者に対して、単位制、2学期制の仕組みや入学後の学校生活等について、事前説明を実施

- ・志願者および保護者が来校して説明を受ける。
- ・やむを得ず、保護者が来校できない場合は中学校担当者が引率



平成 27 年度

福井県立高等学校入学者  
選抜に関する実施要項

福井県立特別支援学校の幼稚部および  
高等部の入学者選考実施要項

福井県教育委員会



# 目 次

1 平成 27 年度 福井県立高等学校入学者選抜実施要項 (全日制の課程および定時制の課程) .....	1
様式第 1 号 (福井県立高等学校入学者選抜入学願書(一般)) .....	12
第 2 号 (福井県立高等学校入学者選抜入学願書(推薦・中高一貫教育校)) .....	14
第 3 号 (福井県立高等学校入学志願者調査書) .....	16
第 4 号 (推薦書) .....	18
第 5 号 (受験上の配慮申請書) .....	19
様式定第 1 号 (受験に関する事前説明申請書(定時制の課程)) .....	20
第 2 号 (受験に関する事前説明免除申請書(定時制の課程)) .....	21
様式定通第 1-1 号 (単位修得および成績証明書 現行教育課程用) .....	22
第 1-2 号 (単位修得および成績証明書 旧教育課程用) .....	23
2 平成 27 年度 福井県立道守高等学校通信制の課程入学者選抜実施要項 .....	24
様式通第 1 号 (福井県立道守高等学校通信制 入学願書) .....	26
3 平成 27 年度 連携型中高一貫教育校入学者選抜実施要項 .....	27
4 平成 27 年度 福井県立高等学校入学者選抜のための学力検査等実施要項 (全日制の課程および定時制の課程) .....	28
5 平成 27 年度 福井県立若狭高等学校専攻科第 1 学年入学者選抜実施要項 .....	30
様式専第 1 号 (福井県立若狭高等学校専攻科入学願書) .....	33
専第 2 号 (推薦書) .....	34
専第 3-1 号 (調査書 現行教育課程用) .....	35
専第 3-2 号 (調査書 旧教育課程用) .....	36
専第 4 号 (海技関係単位修得証明書) .....	37
専第 5 号 (乗船履歴証明書) .....	37
専第 6 号 (専攻科出願者(受験者・合格者)数報告書) .....	38

付1 県を越えて出願する場合の取扱い	39
様式高入第1号（福井県立高等学校入学志願許可申請書）	40
高入第2号（福井県立高等学校入学志願許可書）	42
高入第3号（他都道府県公立高等学校入学志願届出書）	43
高入第4号（福井県立高等学校への出願取消しについて）	43
高入第5号（他都道府県公立高等学校入学志願申請書）	44
高入第6号（県外公立高等学校入学志願者に係る証明書）	46
付2 平成27年度 福井県立高等学校入学者選抜に係る募集学科および募集定員	47
付3 平成27年度 福井県立高等学校入学者選抜関係日程	48

# 平成 27 年度 福井県立高等学校 入学者選抜実施要項

(全日制の課程および定時制の課程)

平成 27 年度の福井県立高等学校（以下「県立高校」という。）の全日制の課程および定時制の課程の入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

## 第 1 一般入学者選抜

### 1 募集

#### (1) 募集学科および募集定員

募集学科および募集定員は、別に定める。

#### (2) 応募資格

県立高校に入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

ア 平成 27 年 3 月に中学校またはこれに準ずる学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者

イ 中学校を卒業した者

ウ 学校教育法施行規則（平成 22 年文部科学省令第 17 号）第 95 条の規定により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

### 2 受験に関する事前説明（定時制の課程のみ）

(1) 定時制の課程を志願する者および保護者（やむを得ず保護者が来校することができない場合は中学校担当者）は、志願先の高校において、入学後の学校生活等について、事前に説明を受けること。ただし、志願者が成人の場合、保護者の同伴は不要とする。なお、事前説明は、複数の高校で受けができるものとする。

(2) 事前説明期間は、平成 26 年 11 月 17 日（月）から 2 月 9 日（月）までの間（志願変更で出願する者は平成 27 年 2 月 16 日（月）から 2 月 19 日（木）までの間）とする。事前説明に当たっては、前もって当該校に連絡して来校日を決定し、受験に関する事前説明申請書（様式定第 1 号）に必要事項を記入し、志願先の高校に持参すること。

(3) 志願先の高校の校長は、志願者が持参する受験に関する事前説明申請書を受理し、応募資格を確認の上、入学後の学校生活等について説明し、受験に関する事前説明実施証明書を発行する。

(4) やむを得ない事情により、(2) の期間内に、志願先の高校において事前説明を受けられない者がいる場合は、中学校の校長は、出願時に受験に関する事前説明免除申請書（様式定第 2 号）を添付すること。

### 3 出願

#### (1) 出願できる学校および学科

ア 志願者は、県の内外を問わず、複数の公立高等学校に出願することはできない。（特別支援学校の高等部を含む。）

イ 県立高校への出願は、1 人 1 校 1 課程 1 学科（1 コース）に限る。

なお、若狭高等学校理数探究科および国際探究科は、文理探究科として募集する。

ウ イにかかわらず、次の表の左欄に掲げる学科・コースを志願する者は、同表の右欄に掲げる学科に限り、第2志望まで出願することができる。

第1志望として出願する学科・コース	第2志望として出願することができる学科・コース
農業、工業、商業および家庭に関する大学科内の学科・コース	同一校・同一大学科内の学科・コース
理数科および文理探究科	同一校の普通科

(2) 出願期間

ア 出願の受付期間は、平成27年2月10日（火）および2月12日（木）から2月13日（金）までとする。

イ 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、受付最終日は、午前9時から正午までとする。

ウ 郵送により出願する場合には、書留郵便によることとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、出願受付期間内（ただし、平成27年2月13日（金）は正午までとする。）に到着したものに限り、受け付ける。

なお、受付票返送用として、あて先を記入し、書留郵送に必要な切手をはった封筒を同封すること。

(3) 出願手続

ア 志願者の行う手続

（ア）志願者は、福井県立高等学校入学願書（一般）（様式第1号。以下「入学願書」という。）に必要事項を記入し、卒業した中学校または現に在学する中学校の校長（以下「中学校長」という。）の証明印を得て、出願期間中に出願先の県立高校の校長（以下「県立高校長」という。）に提出すること。なお、定時制の課程に出願する場合は、受験に関する事前説明実施証明書または受験に関する事前説明免除申請書を添付すること。

（イ）入学願書には、入学審査料として、2,200円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

（ウ）他の都道府県から県立高校の全日制の課程への入学を志願する者は、平成26年12月1日（月）から平成27年2月3日（火）までに、「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手續しなければならない。

イ 中学校長の行う手続

（ア）中学校長は、入学願書の記載事項に誤りのないことを確認し、所定事項の記入および証明を行う。

（イ）学力検査等の実施において受験上の配慮を必要とする志願者については、受験上の配慮申請書（様式第5号）を県立高校長に提出する。

ウ 県立高校長の処理

（ア）県立高校長は、入学願書の提出を受けた場合において、記載事項について適正であると認めたときは、これを受理し、受付番号を付した上で、志願者に受付票を交付する。

（イ）県立高校長は、入学願書の受付期間中の毎日、その日の受付終了後、速やかに課程・学科別の入学願書の受付数をファクシミリで福井県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告する。

(ウ) 受験上の配慮申請書の提出を受けた県立高校長は、教育委員会と協議の上、対応について検討する。

#### (4) 出願の特例

他の都道府県から県立高校全日制の課程を志願する者のうち、転勤による県外からの一家転住等のやむを得ない事情により、(2)アの期間内に出願できなかった者は、志願変更の期間内に出願することができる。ただし、平成27年2月16日(月)から2月17日(火)の正午までに、「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手続しなければならない。

#### (5) 出願者数の発表

ア 県立高校長は、入学願書の受付期間中の毎日、その日の受付終了時現在の出願者数を校内に掲示する。

なお、電話等による出願者数の照会には、応じないものとする。

イ 教育委員会は、入学願書の受付期間中およびその終了後、各県立高校の課程・学科別の出願者数を発表する。

ウ 第2志望制度のある県立高校においては、入学願書の受付期間の第1日および第2日は第1志望のみの出願者数を、最終日は第1志望および第2志望の出願者数を、県立高校長にあっては校内に掲示し、教育委員会にあっては発表する。

### 4 志願の変更

#### (1) 出願した県立高校、課程または学科の変更

ア 出願した県立高校、課程または学科は、入学願書の提出後1回に限り変更することができる。

イ 志願変更により入学願書の返付を求めた県立高校の同一課程に再出願するときは、志願する学科を変更しなければならない。第2志望について変更がある場合も、同様に入学願書の返付を求め、再出願しなければならない。

#### (2) 志願変更期間

ア 志願変更の期間は、平成27年2月20日(金)および2月23日(月)から2月24日(火)までとする。

イ 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、受付最終日は、午前9時から正午までとする。

ウ 郵送による志願変更の手続は、認めない。

#### (3) 変更のための手続

ア 志願変更希望者の行う手続

(ア) 志願変更を希望する者(以下「志願変更希望者」という。)は、中学校長にその旨を申し出て志願変更願に証明印を受け、志願変更前の出願先の県立高校長に提出して、入学願書の返付を受けるものとする。ただし、県外からの出願で、志願変更の期間中に上記の処理が困難な場合においては、志願変更希望者が直接志願変更の手続をすることができる。

(イ) 志願変更希望者は、返付された入学願書に、新たに出願する県立高校、課程および学科等を記入して、新たな出願先の県立高校長に提出するものとする。

#### イ 中学校長の行う手続

志願変更の申出を受けた中学校長は、正当と認めた場合には、志願変更願に証明を行うものとする。

#### ウ 県立高校長の処理

(ア) 入学願書の返付を求められた県立高校長は、入学願書の所定欄に志願変更承認印を押印して、志願変更願と引換えの上、本人に返付するものとする。

(イ) 志願変更希望者から入学願書の提出を受けた県立高校長は、適正であると認めた場合には、これを受理し、受付番号を付した上で、志願者に「志願変更による入学願書受付票」を交付する。

(ウ) 県立高校長は、志願変更の期間中の毎日、その日の受付終了後、速やかに課程・学科別の出願者の増減および決定した出願者数をファクシミリで教育委員会に報告するものとする。

#### (4) 志願変更後の出願者数の発表

ア 県立高校長は、志願変更の期間中、その日の受付終了時現在の出願者数を校内に掲示する。なお、電話等による出願者数の照会には、応じないものとする。

イ 教育委員会は、志願変更の期間中およびその終了後、各県立高校の課程・学科別の出願者数を発表する。

ウ 第2志望制度のある県立高校においては、第1志望および第2志望の出願者数を、県立高校長にあっては校内に掲示し、教育委員会にあっては発表する。

### 5 調査書

#### (1) 調査書の作成

ア 中学校長は、各志願者について、福井県立高等学校入学志願者調査書（様式第3号）により調査書を作成すること。この場合において、生徒指導要録、健康診断票その他必要な資料に基づいて、厳正かつ公正に作成しなければならない。

イ 定時制の課程に入学を志願する者で、高等学校での修得単位があるものは、当該高等学校長の発行する単位修得および成績証明書（様式定通第1-1号または様式定通第1-2号）をもって調査書に代えることができる。

#### (2) 調査書の提出

ア 調査書は、出願先の県立高校長に提出すること。

イ 調査書の提出期間は、平成27年2月26日（木）および2月27日（金）の両日とする。

なお、2月26日（木）は午前9時から午後4時まで、2月27日（金）は午前9時から正午までとする。この場合において、郵送による提出は、原則として認めないものとする。

### 6 受験票の交付

ア 県立高校長は、志願変更による入学願書の受付を締め切った後に、全出願者について、受験番号を付して、受験票を交付する。

イ 受験票の交付は、中学校ごとに一括して、その中学校長に対して交付する。

## 7 学力検査等

### (1) 学力検査等の実施

- ア 県立高校入学者の選抜の資料とするため、学力検査等を実施する。
- イ 県立高校に入学を志願した者は、推薦入学者選抜および連携型中高一貫教育校入学者選抜による合格者を除き、全員、学力検査等を受けるものとする。
- ウ 学力検査等は、平成27年3月5日（木）および3月6日（金）の両日に実施する。
- エ 学力検査等は、全日制の課程については国語・英語・数学・社会・理科の5教科の学力検査等とし、定時制の課程については国語・英語・数学の3教科の学力検査および面接等とする。ただし、帰国子女および外国人子女については、外国での継続在住年数2年以上で帰国後または入国後2年以内の者に限り、本人の申出により、学力検査等を国語・英語・数学の3教科の学力検査および面接とすることができます。申出は、2月27日（金）の午後5時までとする。
- オ 学力検査等の実施については、平成27年度福井県立高等学校入学者選抜のための学力検査等実施要項（以下「学力検査等実施要項」という。）による。

### (2) 学力検査等会場

学力検査等は、入学願書を提出した県立高校において行う。

## 8 選抜の方法

### (1) 入学者の選抜

- ア 県立高校長は、中学校長から提出された調査書その他必要な書類、選抜のための学力検査の成績等を資料として、各高等学校、各学科等の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定した上で、入学者を選抜する。
- イ 選抜に当たっては、調査書中の「学習の記録」の「Ⅱ 評定」の第3学年の各教科の評定と学力検査の成績とを総合的に審査する。
- なお、調査書中の「観点別学習状況」および他の記録についても、これを慎重に審査する。ただし、「出欠の記録」および「身体上の特記事項」については、修学不可能と認められるものを除くほかは、等差をつける資料としない。
- ウ 選抜に当たっては、志願変更の有無、第2志望等の理由により等差をつけることはしない。
- エ 面接等

（ア）全日制の課程における面接を実施する学校および学科は、次のとおりとする。

学校名	学科名	学校名	学科名	学校名	学科名	学校名	学科名
足 羽	普通	福井農林	生物生産	福井商業	商 業	坂 井	農業コース
	国際	中国語コース	環境工学		流通経済		科学コース
		英 語コース	生活科学		会 計		食品コース
			生産流通		情報処理		機械コース
武生(他田)	普通	科学技術	機械システム		国際経済		自動車コース
丹 生	普通		情報工学		電気・情報システム		電気コース
敦 賀	商 業		電子電気		システム		情報システムコース
美 方	生活情報 食 物		化學システム テキスタイルデザイン		情報処理	ビジネスコース	生活デザインコース
若 狹	海洋科学	武生工業	電 気		情報ビジネス	機 械	電 気
丹 南	総 合		都市・建築			電 气	ビジネス情報
			工業化学				生活コース
			電子機械				福祉コース
		敦賀工業	電 气				生活創造
			建築システム				地域創造
			情報ゲンカル			電気・機械コース	電気コース
						ビジネスコース	経営コース
							情報コース

- (イ) 定時制の課程については、すべての学校・学科で面接を実施する。なお、丸岡高校定時制、大野高校定時制、鯖江高校定時制、武生高校定時制および若狭高校定時制では、作文も実施する。
- (ウ) 面接等を実施する県立高校長は、平成26年12月5日（金）までに、具体的な実施方法、主な設問等を付した実施計画書を教育委員会に届け出るものとする。
- (エ) 面接においては、細部にわたる教科の内容や家庭環境等について触れてはならない。
- オ 選抜に必要なその他の調査等を必要とする県立高校長は、平成26年12月5日（金）までに、教育委員会の承認を受けなければならない。
- カ 県立高校長は、調査書その他必要な書類、選抜のための学力検査の成績等による判定の結果、入学が適当と認められる者の数が募集定員に満たない場合には、教育委員会と協議の上、合格者数を募集定員内にとどめることができる。
- キ 県立高校長は、募集定員を超えて合格者を決定する場合には、教育委員会と協議しなければならない。

## (2) 合格者の発表

- ア 県立高校長は、平成27年3月10日（火）午後3時30分に、校内において合格者の受験番号を掲示し、併せて中学校長を通じ本人に通知するものとする。
- イ 県立高校長は、合格者の決定後速やかに、課程・学科別の合格者数をファクシミリで教育委員会に報告するものとする。

## 第2 推薦入学者選抜（全日制）

### 1 専門学科および総合学科における推薦入学者選抜

#### (1) 選抜の種類

専門学科および総合学科における推薦入学者選抜の種類は、次のとおりとする。

- ア 学科推薦  
イ 体育・芸術推薦

#### (2) 募集

##### ア 募集人員

各高等学校の推薦入学の募集人員は、次のとおりとする。

##### (ア) 学科推薦のみを実施する高等学校

学校名	学科名	募集人員
足 羽	国際	中国語コース 募集定員の45%
		英語コース " 45%
高 志	理 数	" 45%
武 生	理 数	" 45%
武 生 東	国際	" 45%
敦 賀	商 業	" 45%
	情報経理	" 45%
美 方	生活情報	" 45%
	食 物	" 45%
若 狹	文理探究	" 15%
	海洋科学	" 25%
丹 南	総 合	" 45%

学校名	学科名	募集人員
武生工業	電 気	" 45%
	都市・建築	" 45%
	工業化学	" 45%
	電子機械	" 45%
奥越明成	機 械	" 35%
	電 気	" 35%
	ビジネス情報	" 35%
	生活	" 35%
	福祉	" 35%

※若狭高等学校文理探究科は、理数探究科と国際探究科の総称。

(イ) 学科推薦および体育・芸術推薦を実施する高等学校

学校名	学科名	募集人員	体育・芸術	実施種目	
				体育	芸術
福井農林	生物生産	募集定員の45%	うち計2人	相撲(男)	
	環境工学	〃 45%			
	生活科学	〃 45%			
	生産流通	〃 45%			
科学技術	機械システム	〃 45%	うち計6人 (各学科 2人以内)	自転車(男) ライフル射撃(男・女)	
	情報工学	〃 45%			
	電子電気	〃 45%			
	化学システム	〃 45%			
	アメイクデザイン	〃 45%			
敦賀工業	電子機械	〃 45%	うち計8人 (各学科 3人以内)	ボート(男・女) 硬式野球(男)	吹奏楽 (男・女)
	電気	〃 45%			
	建築システム	〃 45%			
	情報ケミカル	〃 45%			
福井商業	商業	〃 45%	うち7人	バスケットボール(男・女) 卓球(男・女)	ハーモニカ(女)
	流通経済	〃 45%	うち7人	ソフトテニス(女)	
	会計	〃 45%	うち3人	ハンドボール(女)	サッカー(男)
	情報処理	〃 45%	うち7人	ソフトボール(女)	硬式野球(男)
	国際経済	〃 45%	うち3人		
武生商業	商業	〃 45%	うち7人	フェンシング(男・女)	ハドミントン(女)
	情報処理	〃 45%	うち3人	硬式野球(男)	吹奏樂 (男・女)
	情報ビジネス	〃 45%	うち3人		
坂井	食農科学	農業コース	〃 35%	うち計9人 (各学科 3人以内)	自転車(男) 硬式野球(男)
		食品コース	〃 35%		
	機械・自動車	機械コース	〃 35%		
		自動車コース	〃 35%		
	電気・情報	電気コース	〃 35%		
		情報システムコース	〃 35%		
	ビジネス・生活デザイン	ビジネスコース	〃 35%		
		生活デザインコース	〃 35%		
若狭東		生活創造	〃 25%	うち計6人 (各学科 3人以内)	ウェイタリング(男・女) 弓道(男・女) ラグビー(男)
		地域創造	〃 25%		
	電気・機械	電子機械コース	〃 25%		
		電気コース	〃 25%		
	ビジネス情報	経営コース	〃 25%		
		情報コース	〃 25%		

イ 応募資格

推薦入学を志願できる者は、次のいずれにも該当し、かつ、中学校長の推薦を得た者とする。

- (ア) 平成27年3月に中学校を卒業する見込みの者であること。
- (イ) 志願する学科を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。
- (ウ) 志願する学科に対する適性、興味・関心を有すること。(学科推薦に限る。)
- (エ) 体育または芸術に関する能力・適性が特に優れていること。(体育・芸術推薦に限る。)
- (オ) 人物が優れていること。
- (カ) 調査書の各記録が優良であること。

### (3) 出願

#### ア 出願できる学校および学科

出願は、推薦入学の対象となる学科を有する県立高校の対象学科のうち1学科に限る。

#### イ 出願期間

(ア) 福井県立高等学校入学願書(推薦・中高一貫教育校)(様式第2号。以下「推薦入学願書」という。)の受付期間は、平成27年1月13日(火)から1月14日(水)までとする。

(イ) 受付時間は、午前9時から午後4時までとする。

#### ウ 出願手続

##### (ア) 志願者の行う手続

a 推薦入学志願者は、推薦入学願書に必要事項を記入し、中学校長に提出すること。

なお、推薦入学願書には、入学審査料として、2,200円分の福井県証紙をはり付けること。  
この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

b 他の都道府県から志願する者は、平成26年12月1日(月)から平成27年1月5日(月)  
までに、「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手続しなければならない。

##### (イ) 中学校長の行う手続

中学校長は、推薦入学志願者の提出した推薦入学願書の記載事項に誤りのないことを確認した上で、次の書類を添付し、出願先の県立高校長に提出する。

a 推薦書(様式第4号)

b 福井県立高等学校入学志願者調査書(様式第3号)

#### エ 被推薦者の決定

中学校長は、(2)イの応募資格について十分配慮し、厳正かつ公平を期して被推薦者を決定するものとする。

#### オ 県立高校長の処理

(ア) 県立高校長は、推薦入学に係る提出書類を受け付けた場合において、記載事項について適正であると認めたときは、これを受理し、受付番号を付した上で、志願者に受付票を交付する。

(イ) 県立高校長は、全出願者について面接番号を付し、推薦・中高一貫教育校入学面接票を速やかに交付する。

なお、面接票の交付は、中学校ごとに一括して、その中学校長に対して行う。

### (4) 出願者数の発表

ア 県立高校長は、入学願書の受付期間中の毎日、その日の受付終了時現在の出願者数を校内に掲示する。

なお、電話等による出願者数の照会には、応じないものとする。

イ 教育委員会は、入学願書の受付期間中およびその終了後、各県立高校の課程・学科別の出願者数を発表する。

### (5) 選考

ア 推荐入学者の選考は、調査書および面接により実施し、必要に応じ、作文、実技試験を取り入れることができる。

イ 面接、作文、実技試験は、出願先の県立高校において、平成27年1月21日(水)に行う。

ウ 県立高校長は、平成26年12月5日(金)までに、推薦入学者選抜実施計画書を教育委員会に届

け出るものとする。ただし、具体的な実施方法、主な設問等を記入すること。

工 面接においては、細部にわたる教科の内容や家庭環境等について触れてはならない。

才 県立高校長は、選考の結果、特別の事情がある場合には、教育委員会と協議して、募集人員を超えて合格させることができる。

(6) 合格者への通知

県立高校長は、平成27年1月23日(金)午後2時に、合格した旨を中学校長を通じ、本人に通知するものとする。ただし、合格者の発表は、平成27年3月10日(火)午後3時30分に受験番号(面接番号)で行う。

(7) 出願者数および合格者数の報告

推薦入学の出願者数および合格者数の報告は、一般入学者選抜の例により行う。

(8) 選考に漏れた者の取扱い

選考に漏れた者が学力検査を受験する場合には、改めて出願し直すこと。

## 2 普通科における推薦入学者選抜

(1) 選抜の種類

普通科における推薦入学者選抜は、体育・芸術推薦に限り実施する。

(2) 募集

ア 実施校・実施種目・募集人員

実施校・実施種目・募集人員は、次のとおりとする。

実施校	実 施 種 目	募集人員
足 羽	陸上競技(男・女) バスケットボール(男・女) バドミントン(男・女) ライフル射撃(男・女) 硬式野球(男) レスリング(男)	20人
丸 岡	新体操(女) サッカー(男) 剣道(男・女)	19人
三 国	陸上競技(男・女) ソフトボール(女) 柔道(男) 硬式野球(男)	13人
大 野	陸上競技(男・女) バレーボール(男) 卓球(男・女) サッカー(男) スキー(男・女) 硬式野球(男)	16人
勝 山	陸上競技(男・女) バレーボール(男) バドミントン(男・女) クロスカントリー(男・女)	13人
鯖 江	陸上競技(男・女) 体操(男・女) バスケットボール(女) 硬式野球(男)	25人
丹 生	バレーボール(男) ホッケー(男・女)	11人
敦 賀	陸上競技(男・女) 水泳(男・女) バスケットボール(女) 卓球(男) ソフトテニス(男・女) 柔道(男・女) 剣道(男・女) 硬式野球(男)	22人
美 方	陸上競技(男・女) ポート(男・女) 剣道(男・女) 硬式野球(男)	12人
若 狹	水泳(男・女) バスケットボール(男・女) バレーボール(男) 卓球(男・女) ソフトボール(女) ポート(男・女) レスリング(男) 硬式野球(男)	17人
足 羽	美術(男・女)	2人
丹 生	オーケストラ(男・女)	3人
美 方	吹奏楽(男・女) 合唱(女) 美術(男・女)	4人

イ 応募資格

推薦入学を志願できる者は、次のいずれにも該当し、かつ、中学校長の推薦を得た者とする。

(ア) 平成27年3月に中学校を卒業する見込みの者であること。

- (イ) 体育または芸術に関する能力・適性が特に優れていること。
- (ウ) 志願する県立高校を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。
- (エ) 人物が優れていること。
- (オ) 調査書の各記録が優良であること。

### (3) その他

出願、出願者数の発表、選考、合格者への通知、推薦入学出願者数報告、合格者数報告および選考に漏れた者の取扱いは、次に掲げる事項を除き、専門学科および総合学科における推薦入学者選抜の例による。

ア 出願できる学校は、志願者1人につき、(2) アの実施校のうち1校に限る。

## 第3 第2次募集

全日制の課程および定時制の課程で、合格者が募集定員に満たない学科を有する県立高校においては、当該学科で第2次募集を行う。第2次募集を行う場合には、教育委員会および県立高校長は、その実施に係る事項を平成27年3月10日(火)に発表する。ただし、既に全日制の課程、定時制の課程および特別支援学校の高等部に合格した者は、第2次募集に出願することはできない。

### 1 入学願書および調査書の受付

	全 日 制 の 課 程	定 時 制 の 課 程
入学願書および調査書の受付期日	平成27年3月11日(水) 午前9時～午後4時 3月12日(木) 午前9時～正午	平成27年3月18日(水) 午前9時～午後4時 3月19日(木) 午前9時～正午

### 2 受験に関する事前説明(定時制の課程のみ)

次に掲げる事項を除き、一般入学者選抜の例による。

- (1) 第2次募集において、定時制の課程を志願する者および保護者(やむを得ず保護者が来校することができない場合は中学校担当者)は、志願先の高校において、入学後の学校生活等について、事前に説明を受けること。ただし、一般入学者選抜の出願前に、志願先の高校において事前説明を受けている場合は、改めて事前説明を受ける必要はない。
- (2) 事前説明期間は、平成27年3月17日(火)から3月18日(水)までの間とする。

### 3 出願手続

次に掲げる事項を除き、一般入学者選抜の例による。

- (1) 入学審査料は、1,500円とする。
- (2) 第2次募集において初めて他の都道府県から県立高校全日制の課程に出願する者は、平成27年3月6日(金)正午までに「県を越えて出願する場合の取扱い」の例により手続しなければならない。
- (3) 定時制の課程に出願する者で、一般入学者選抜において、志願先の高校の定時制の課程に出願している場合は、出願時にその旨を申し出ること。
- (4) 県立高校長は、入学願書の提出を受けた場合、受付番号の代わりに受験番号を付し、受付票の代わりに受験票を交付する。

#### 4 学力検査等の実施

- (1) 出願者は、全員、出願先の各県立高校で実施する学力検査等を受けなければならない。
- (2) 第2次募集に係る学力検査等は、国語・英語・数学の3教科の学力検査および面接とし、必要に応じ、作文を課すことができる。
- (3) 各県立高校長は、平成26年12月5日(金)までに、具体的な実施方法、主な設問等を付した実施計画書を教育委員会に届け出るものとする。
- (4) 第2次募集に係る学力検査等の期日は、次の表のとおりとする。

	全 日 制 の 課 程	定 時 制 の 課 程
学力検査等の期日	平成27年3月13日(金)	平成27年3月20日(金)

#### 5 選抜の方法

選抜の方法については、一般入学者選抜の例による。

#### 6 合格者の発表

第2次募集の合格発表は、次の表のとおりとする。この場合において、当該県立高校長は、合格者の受験番号を校内において掲示し、併せて中学校長を通じ本人に通知するものとする。

なお、教育委員会への報告は、一般入学者選抜の例による。

	全 日 制 の 課 程	定 時 制 の 課 程
合格者発表の期日	平成27年3月16日(月)午後4時	平成27年3月23日(月)午後4時

### 第4 その他

- 1 県立高校長は、入学願書、調査書その他出願に必要な書類に不正な記載があった場合には、志願者の入学を取り消すことができる。
- 2 県立高校長は、志願者の取扱いその他選抜に係る事項で、この要項によりがたい特別な事情がある場合には、教育委員会と協議の上、決定するものとする。

## 様式第1号

福井県立高等学校入学願書  
(一般)

受付番号	※	志願変更番号	※
受験番号	※		

ふりがな	（ ）	現住所	〒 -
氏名 (性別)		現住所	〒 -
生年月日	昭和・平成 年 月 日	生年月日	昭和・平成 年 月 日
保護者 氏名 (続柄)	（印）	出身中学校	中学校

下記のとおり入学を志願します。  
志願高校 志願学科  
(全・定(昼間・夜間・午前・午後)) 第2志望  
福井県立 高等学校 科  
志願者は平成 年 月 日 本校を 卒業した 者であることを証明します。  
なお、本人は他都道府県公立高等学校を併願しております。  
平成 年 月 日 県 市・町・村  
中学校長 印

志願変更先 志願高校 志願学科 (全・定(昼間・夜間・午前・午後))	福井県立 高等学校 科	受験会場 福井県立 高等学校
第2志望 福井県立 (全・定(昼間・夜間・午前・午後))	第2志望 福井県立 高等学校	

下記のとおり志願先を変更します。 保護者氏名 印  
志願変更先  
志願高校  
志願学科  
(全・定(昼間・夜間・午前・午後)) 第2志望  
福井県立  
高等学校  
科

入学審査料の託紙はり付け欄  
(消印をしないこと。)

## 入学願書受付票

受験番号	※	受験票	※
受付番号	※	受付番号	※
氏名 (性別)	（ ）	第1志望	※
生年月日	昭和・平成 年 月 日	第2志望	※
現住所	〒 -	志願者 氏名	（印）
現住所	〒 -	記	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	1 志願先を変更します。	
出身中学校	中学校	2 学校に 進学するので貴校への出願を取り消 します。	
出願高校	高等学校	平成 年 月 日	福井県立 高等学校 様
受験会場	高等学校	本人氏名 保護者氏名	印
志願変更願 下記により志願を変更したいので、 承認願います。			

**全日制 定時制  
学力検査日程表**

時間	3月15日(木)	3月16日(金)
9:00	出欠調査	出欠調査
9:15	休憩	休憩
9:30	国語	社会
10:30	休憩	休憩
11:00	英語	理科
12:00	昼食	昼食
13:00	数学	前校(附属高校のみ)
14:00		

(3E) 3月1日(金) 9:15~12:00

帰国子女、外圏入子女受験者は面接を、また、定時制の課題受験者は面接等を実施する。

**〈第2次募集〉**

時間	3月13日(金) 定期	3月14日(金) 定期
9:00	出欠調査	出欠調査
9:15	休憩	休憩
9:20	国語	国語
10:00	休憩	休憩
10:20	英語	英語
11:00	休憩	休憩
11:20	数学	数学
12:00	昼食	昼食
13:00	前校	前校

(3E) 募集定員に満たない学科で実施する。

※ 志願の変更（志願先変更、志願取消し）を承認します。

平成 年 月 日

福井県立  
高等学校長

印

**入学学願書記入上の注意**

- 推薦入学、中高一貫教育校の志願者は、「福井県立高等学校入学願書（推薦・中高一貫教育校）」（様式第2号）を使用すること。
- 通信制の課程の志願者は、「福井県立高等学校通信制入学願書」（様式通第1号）を使用すること。
- 入学審査料として、2,200円の福井県証紙をはり付けること。ただし、第2次募集および通信制の課程の場合は、1,500円とする。
- 氏名等は、かい書で記入すること。
- ※印欄は、記入しないこと。選択をする欄は、該当する文字または番号を○で囲むこと。
- 「志願学科」欄には、実施要項の付2「平成27年度福井県立高等学校入学者選抜に係る募集学科および募集定員」の学科・コース名を記入すること。
- 「第2志望」欄には、第2志望の学科・コースがある者のみ、その学科・コース名を記入すること。また、第2志望の学科・コースがない場合には、欄内に「なし」と記入すること。
- 統柄には、本人との統柄とし、例えば、「父」のように記入すること。

様式第2号  
福井県立高等学校入学者願書  
(推薦・中高一貫教育校)

受付番号	※	
面接番号	※	
志願者 氏名 (性別) 生年月日	現住所 〒　ー	現住所 〒　ー
保護者 氏名 (続柄)	(印)	
下記のとおり入学を志願します。		
志願高校 志願学科	福井県立 高等学校	科 コース
出願種別	専門学科の推薦(学科推薦・体育・芸術推薦(実施種目))	生年月日 平成　年　月　日
	総合学科の推薦 普通科の推薦(体育・芸術推薦(実施種目))	出願会場 福井県立 高等学校
中高一貫教育校		
証明欄	志願者は平成　年　月　日本校卒業見込みの者であることを証明します。 なお、本人は他都道府県公立高等学校を併願しておません。 平成　年　月　日 県　市・町・村 中学校長　印	

推薦・中高一貫教育校入学  
面接票

面接番号	※	
志願者 氏名 (性別) 生年月日	現住所 〒　ー	現住所 〒　ー
保護者 氏名 (続柄)	(印)	
下記のとおり入学を志願します。		
志願高校 志願学科	福井県立 高等学校	科 コース
出願種別	専門学科の推薦(学科推薦・体育・芸術推薦(実施種目))	生年月日 平成　年　月　日
	総合学科の推薦 普通科の推薦(体育・芸術推薦(実施種目))	出願会場 福井県立 高等学校
中高一貫教育校		

推薦・中高一貫教育校  
入学願書受付票

受付 高校名	※	
受付番号	※	
志願学科	※	
志願者 氏名	※	

- 受験者の心得
- 早めに面接会場に行き、担当者の指示に従ふこと。
  - 携行品: 面接票、弁当、上ばさみ、筆記用具など。
  - 下敷きは、担当者の許可を受けさせて使用すること。
  - 時計は、計時機能だけのものに限る。
  - 携帯電話等を持ち込まないこと。

入学審査料の証紙は切り分け欄 (消印をしないこと。)
-------------------------------

## 入学願書記入上の注意

- 1 一般入学者選抜の志願者は、「福井県立高等学校入學願書（一般）」（様式第1号）を使用すること。
- 2 入学審査料として、2,200円の福井県証紙をはり付けること。
- 3 氏名等は、かぎ書きで記入すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。選択をする欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 5 「志願学科」欄には、実施要項の付2「平成27年度福井県立高等学校入学者選抜に係る募集学科および募集定員」の学科・コース名を記入すること。
- 6 締添印は、本人との統一とし、例えば、「父」のように記入すること。

面接用紙表

提出 年 月 日	令 和 1 年 2 月 2 1 日 午 	印 刷 業 者 名 称 （ 会 社 名 ）	文 部 省 教 育 省 立 高 等 学 校 入 學 願 書 （ 一 般 ）
提出 年 月 日	令 和 1 年 2 月 2 1 日 午 	印 刷 業 者 名 称 （ 会 社 名 ）	文 部 省 教 育 省 立 高 等 学 校 入 學 願 書 （ 一 般 ）
提出 年 月 日	令 和 1 年 2 月 2 1 日 午 	印 刷 業 者 名 称 （ 会 社 名 ）	文 部 省 教 育 省 立 高 等 学 校 入 學 願 書 （ 一 般 ）

注記1 各学校における面接の順序を重視しないことある  
注記2 各学校における面接の順序を重視しないことある

様式第3号(A4タテ両面)			受験番号				
学校	学級	番号	※				
福井県立高等学校入学志願者調査書							
志願校名	福井県立		高等学校	課程・学科	全・定(昼間・夜間・午前・午後) 科 コース 通 第2志望 科 コース		
学籍の記録							
生徒	ありがな		性別				
	氏名						
	生年月日	平成 年 月 日		生			
	現住所						
転入学・編入学・卒業後の状況							
平成 年 月 日 卒業・卒業見込み							
出欠の記録							
学年	欠席日数	欠席の理由等					
1年	日						
2年	日						
3年	日						
身体上の特記事項							
学習の記録							
観点別学習状況(3年)			評定				
教科	評価の観点	評価	1年	2年	3年		
国語	国語への関心・意欲・態度						
	話す・聞く能力						
	書く能力						
	読む能力						
社会	言語についての知識・理解・技能						
	社会的事象への関心・意欲・態度						
	社会的な思考・判断・表現						
	資料活用の技能						
数学	社会的事象についての知識・理解						
	数学への関心・意欲・態度						
	数学的な見方や考え方						
	数学的な技能						
理科	数学や図形などについての知識・理解						
	自然事象への関心・意欲・態度						
	科学的な思考・表現						
	観察・実験の技能						
音楽	自然事象についての知識・理解						
	音楽への関心・意欲・態度						
	音楽表現の創造工夫						
	音楽表現の技能						
	鑑賞の能力						
観点別学習状況(3年)			評定				
教科	評価の観点	評価	1年	2年	3年		
美術	美術への関心・意欲・態度						
	発想や構想の能力						
	創造的な技能						
	鑑賞の能力						
保健体育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度						
	運動や健康・安全についての思考・判断						
	運動の技能						
	運動や健康・安全についての知識・理解						
技術・家庭	生活や技術への関心・意欲・態度						
	生活を工夫し創造する能力						
	生活の技能						
	生活や技術についての知識・理解						
外国語	コミュニケーションへの関心・意欲・態度						
	外国語表現の能力						
	外国語理解の能力						
	言語や文化についての知識・理解						
	評定						
	合計						
総合的な学習の時間の記録							
学年	学習活動	観点	評価				
3年							
行動の記録							
項目	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	創意工夫		
学年							
3年							
特別活動等の記録							
活動等の状況					観点＼学年		
学年	内容	学級活動	生徒会活動	学校行事	部活動	学校外活動等	
1年							
2年							
3年							
総合観							
記載者氏名	印						
上記の記載事項に相違ありません。							
平成 年 月 日	中学校名						
	校長氏名						
	印						

## 調査書作成上の注意

- 1 旧教育課程の卒業者については、旧教育課程用の調査書を使用すること。
- 2 「志願校名」および「課程・学科」欄には、「入学願書記入上の注意」に従い記入すること。
- 3 「転入学・編入学・卒業後の状況」欄は、該当者について、例えば、H26. 4 △△立〇〇中学校から転入学等と記入すること。
- 4 「欠席の理由等」欄には、10日以上の欠席の理由および不登校等の状況（適応指導教室等への出席日数等）について具体的に記入すること。
- 5 「身体上の特記事項」欄には、視力、聴力、疾病または既往症による後遺症等で、指導上特に留意する必要があると認められる事項について記入すること。
- 6 「学習の記録」欄には、生徒指導要録の記入方法に準じて記入すること。
  - (1) 「観点別学習状況（3年）」欄には、各観点について、A、B、Cのうちのいずれかを記入すること。
  - (2) 「評定」欄には、次のとおり記入すること。
    - ア 選択教科については、記入しないこと。
    - イ 第1・第2学年の評定については、生徒指導要録に記載されたものを記入すること。
    - ウ 第3学年の評定については、目標に準拠した評価（絶対評価）により記入すること。
    - エ 特別支援学級在籍者および特別支援学校在籍者については、当該生徒の生徒指導要録に準じて記入すること。
- 7 「総合的な学習の時間の記録」欄には、この時間に行った学習活動および評価の観点を記入し、それらの観点のうち、生徒の学習状況に顕著な事項がある場合などにその特徴を記入するなど、生徒にどのような力が身に付いたかを文章で記入すること。
- 8 「行動の記録」欄には、生徒指導要録の記入方法に準じて記入すること。
- 9 「特別活動等の記録」欄には、生徒指導要録の記入方法に準じて記入すること。ただし、「学校外活動等」欄には、学校生活外のスポーツ活動、文化活動、社会活動およびボランティア活動等について記入すること。

また、「観点\学年」欄には、特別活動の観点を具体的に記入し、観点が変更された場合、評価した学年を括弧書きすること。
- 10 「総合所見」欄には、出欠の記録、学習の記録、総合的な学習の時間の記録、行動の記録、特別活動等の記録等について、総合的にとらえた特徴を記入すること。
- 11 卒業見込みの者の第3学年の記録については、特に定めるもののほか、平成26年12月末日現在のものを記入すること。
- 12 記入を必要としない欄には、斜線を引くこと。
- 13 ※印欄は、記入しないこと。

様式第4号〔A4タテ〕

受付番号	※
面接番号	※

## 推 薦 書

平成 年 月 日

福井県立

高等学校長 様

中学校名

校長氏名

印

下記の者は、貴校 科 コースへの入学が適当と認められるので  
推薦します。

記

1 氏 名

2 実施種目名

(体育・芸術推薦の場合のみ記入する。)

3 推薦理由および人物所見等

4 調査書「学習の記録」の評定合計

1 年	2 年	3 年

記載責任者氏名 \_\_\_\_\_ 印

- (注) 1 志願学科の記入については、福井県立高等学校入学願書（推薦・中高一貫教育校）（様式第2号）の入学願書記入上の注意5に従うこと。  
2 「推薦理由および人物所見等」欄には、各種の記録や入賞歴等についても記入すること。  
3 ※印欄には、記入しないこと。

## 受験上の配慮申請書

平成 年 月 日

福井県立

高等学校長様

中学校名  
校長氏名

印

下記のとおり、受験上の配慮をお願いします。

志願者氏名		性別	
生年月日	昭和・平成 年 月 日 生		
申請理由			
中学校における日常的な配慮事項			
受験上の配慮事項			

## 注意

- 1 あて先は志願先県立高等学校長とする。
- 2 申請理由については、障害がある志願者、その他、学力検査・面接等において配慮を要する志願者の具体的な内容を記入すること。
- 3 中学校における日常的な配慮事項については、申請理由に係る中学校での日常的な配慮について具体的な内容を記入すること。
- 4 受験上の配慮事項の欄には、要望する配慮を具体的に記入すること。
- 5 県立高等学校長は、この申請書の記載内容のみでは障害の程度等を十分に把握できないと判断する場合には、別に医師の診断書や個別の指導計画等を求めることができる。

No.

## 受験に関する事前説明申請書（定期制の課程）

福井県立

高等学校長 様

貴校定期制の課程に係る事前説明を希望します。

平成 年 月 日

※ 事前説明 受付番号
-------------------

本人 氏名 (性別)	(志願者自筆)	中学校名	平成 年 月 日 卒業・卒業見込み		
			現住所	TEL ( ) -	平 -
生年月日	昭和・平成 年 月 日生				
保護者 氏名 (姓)	(印)	現住所			

ミシン

## 受験に関する事前説明実施証明書

受付番号	※(一般入学者選抜)	※(第2次選抜)
ふりがな 氏 氏 名 名	(志願者自筆)	(志願者自筆) 性別
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	印

志願者が本校の受験に関する事前説明を受けたことを証明します。

平成 年 月 日  
福井県立 高等学校長

受付番号	※
------	---

## 受験に関する事前説明免除申請書（定時制の課程）

平成 年 月 日

高等学校長 様

中学校名

校長氏名

印

下記のとおり、貴校定時制の課程に係る事前説明の免除をお願いします。

志願者氏名		性別	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	生	
申請理由			

### 注意

- 1 あて先は志願先県立高等学校長とする。
- 2 申請理由については、志願者の具体的な内容を記入すること。

## 単位修得および成績証明書

受験番号	*							
学年								
姓								
名								
性別								
現住所	都道府県 市町村 番地							
誕生日	平成 年 月 日							
学校名 (学科名)	( )							
各教科・科目の学習の記録								
教科・科目	定期	準定期	定期	総数	各学年			
					第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
国語								
社会								
歴史								
地理								
公民								
数学								
理科								
英語								
音楽								
美術								
保健体育								
出欠の記録								
区分	授業日数	欠業日数	欠業中の間違ひ日数	欠業日数	備考			
学年								
1								
2								
3								
4								

総合的な学習の時間の記録								
学習活動評価								
特別活動の記録								
第1学年 第2学年 第3学年 第4学年								
総合的見込みより指導上参考となる該項目								
第1学年								
第2学年								
第3学年								
第4学年								

\*本表の記載事項に誤りがないことを証明する。

平成 年 月 日

監督者

印

## 単位修得および成績証明書

受験番号	姓	性別	現住所	都道府県、町村	学年				登録料	登録料の支拂額
					第1学年	第2学年	第3学年	第4学年		
ふりがな 氏名	昭和・平成 年月日生	男	市都 区	横 浜 市 港 北 区 南 新 町 1 番 地						
学校名 (併記)	( )				平成 年 月 日	退学				
各教科・科目の学習の記録										
教科・科目	学年	評定	単位	該科・科目	第1学年				第4学年	各学年合計
					第1学年	第2学年	第3学年	第4学年		
国語				外國語						
社会				家庭						
地理										
歴史										
公民										
数学										
理科										
体育										
音楽	I									
美術	I									
書道	I									
合計										

特別活動の記録										
第1学年 第2学年 第3学年 第4学年										
指導上参考となる諸事項										
第1学年										
第2学年										
第3学年										
第4学年										
出欠の記録										
区分	登録料	登録料の支拂額	登録料の支拂額	登録料の支拂額	登録料の支拂額	登録料の支拂額		登録料の支拂額	登録料の支拂額	登録料の支拂額
						1	2			
1										
2										
3										
4										

本書の記載事項に誤りがないことを証明する。

平成 年 月 日  
西高等学校  
記載責任者  
田中 一

# 平成 27 年度 福井県立道守高等学校 通信制の課程入学者選抜実施要項

平成 27 年度の福井県立道守高等学校の通信制の課程（以下「道守高校通信制」という。）の入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

## 第1 募 集

### 1 募集学科および募集定員

募集学科および募集定員は、別に定める。

### 2 応募資格

道守高校通信制に入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 平成 27 年 3 月に中学校またはこれに準ずる学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者
- (2) 中学校を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則（平成 22 年文部科学省令第 17 号）第 95 条の規定により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

## 第2 出 願

### 1 出願期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 27 年 3 月 13 日（金）および 3 月 16 日（月）から 3 月 17 日（火）までならびに 3 月 23 日（月）から 3 月 24 日（火）までとする。
- (2) 受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。ただし、3 月 24 日（火）は、午前 9 時から正午までとする。
- (3) 郵送により出願する場合には、書留郵便によることとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、出願受付期間内（ただし、3 月 24 日（火）は正午までとする。）に到着したものに限り、受け付ける。

### 2 出願手続

- (1) 道守高校通信制に入学を希望する者（以下「志願者」という。）は、次の書類を出願期間中に福井県立道守高等学校の校長（以下「道守高校長」という。）に提出すること。  
ア 福井県立道守高等学校通信制入学願書および受験票（様式通第 1 号）  
イ 返信用封筒（定型外角型 2 号の封筒にあて先を記入し、書留郵送に必要な切手をはったものとする。）
- (2) 入学願書には、入学審査料として、1,500 円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

### **3 調査書の提出**

中学校長は、福井県立高等学校入学志願者調査書（様式第3号。以下「調査書」という。）を作成し、道守高校長に提出すること。ただし、高等学校での修得単位がある者は、当該高等学校長の発行する単位修得および成績証明書（様式定通第1-1号または様式定通第1-2号）をもって調査書に代えることができる。

当該調査書の提出期間は、出願期間に同じとする。

### **4 選抜の方法**

道守高校長は、志願者のうちから、3の調査書に基づいて入学者を選抜する。ただし、必要がある場合には、選抜の資料とするために、志願者に対して面接または学力検査を実施する。

### **5 合格者への通知**

道守高校長は、平成27年4月1日（水）までに合格者に合格した旨を通知するものとする。

No. \_\_\_\_\_

## 福井県立道守高等学校通信制入学校願書

貴校通信制の課程へ入学を志願します。

平成 年 月 日

受験番号	※
------	---

誓願者は 平成 年 月 日 本校を卒業した者であることを証明します。 なほ、本人は他都道府県公立高等学校を併願しておりません。	平成 年 月 日	市・町・村 中学教長 印
入学検査料の証紙		
入学検査料の印 1,500円 (捺印をしないこと。)		
入学願書記入上の注意		
1 志願者の氏名は、住民票に記載されているとおりの氏名を記入すること。 外国人の場合には、外国人登録証明書に登録されているとおりの氏名を記入すること。 2 「保護者」欄の経歴は、本人との縦柄とし、例えば「父」のように記入すること。 3 20歳（平成27年4月1日現在）以上の者は、「保護者」欄への記入は要しない。 4 ※印欄には、記入しないこと。		

本人 生年月日	ふりがな (性別) 印	現住所 ( )	TEL ( ) -
保護者 氏名 (続柄)	ふりがな (性別) 印	現住所 ( )	

ミシン —————

受 験 票	
受験番号	※
ふりがな 氏 印	性別
生年月日	昭和 年 月 日 生
福井県立道守高等学校 印	

# 平成 27 年度 連携型中高一貫教育校 入学者選抜実施要項

平成 27 年度の連携型中高一貫教育校の高等学校（以下「県立高校」という。）入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

## 1 募集人員

募集定員内とし、特に定めないものとする。

## 2 応募資格

次の各号のいずれかに該当する者で、平成 27 年 3 月に連携校である中学校を卒業する見込みの者とする。

- (1) 池田町池田中学校に在籍し、福井県立武生高等学校池田分校を志願する者
- (2) あわら市芦原中学校またはあわら市金津中学校の連携クラスに在籍し、福井県立金津高等学校普通科を志願する者
- (3) 越前町立朝日中学校の連携クラスに在籍し、福井県立丹生高等学校を志願する者
- (4) 若狭町立三方中学校または美浜町美浜中学校の連携クラスに在籍し、福井県立美方高等学校普通科を志願する者

## 3 出願期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 27 年 1 月 13 日（火）から 1 月 14 日（水）までとする。
- (2) 受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。

## 4 出願手続

入学を志願する者は、出願期間中に、推薦入学願書（様式第 2 号）その他必要書類を中学校長の証明印を得て、連携校である出願先の県立高校長に提出すること。

なお、入学願書には、入学審査料として、2,200 円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

## 5 選抜方法等について

- (1) 面接、作文および調査書により行う。
- (2) 面接および作文は、出願先の県立高校において、平成 27 年 1 月 21 日（水）に行う。
- (3) 面接においては、細部にわたる教科の内容や家庭環境等について触れてはならない。
- (4) 県立高校長は、平成 26 年 12 月 5 日（金）までに、面接および作文の実施計画書を福井県教育委員会に届け出るものとする。

## 6 合格者への通知

県立高校長は、平成 27 年 1 月 23 日（金）午後 2 時に、合格した旨を連携する中学校長を通じ、本人に通知するものとする。ただし、合格者の発表は、平成 27 年 3 月 10 日（火）午後 3 時 30 分に受験番号（面接番号）で行う。

## 7 出願者数および合格者数の報告

出願者数および合格者数の報告は、「平成 27 年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項」の例により行う。

**平成 27 年度 福井県立高等学校  
入学者選抜のための学力検査等実施要項**  
(全日制の課程および定時制の課程)

**1 目的**

平成 27 年度の福井県立高等学校（以下「県立高校」という。）の入学者の選抜の資料とするため、学力検査等を行う。

**2 受験者**

平成 27 年度の県立高校の全日制の課程および定時制の課程に入学を志願した者は、推薦入学者選抜および連携型中高一貫教育校入学者選抜による合格者を除き、必ずこの学力検査等を受けなければならぬ。

**3 検査日時**

平成 27 年 3 月 5 日（木）および 3 月 6 日（金）の 2 日間とし、次の日程による。

時刻 期日	九〇〇	九一五	九三〇	一〇三〇	一一〇〇	一二〇〇	一三〇〇	一四〇〇
3 月 5 日 (木)	出欠調査・注意	休憩	国語	休憩	英語	昼食	数学	

時刻 期日	九〇〇	九一五	九三〇	一〇三〇	一一〇〇	一二〇〇	一三〇〇	
3 月 6 日 (金)	出欠調査・注意	休憩	社会	休憩	理科	昼食	面接（関係高校のみ）	

帰国子女・外国人子女受験者は面接を、また、定時制の課程受験者は面接等を実施する。

**4 検査会場**

入学願書を提出した県立高校において、受験するものとする。

## 5 学力検査を実施する教科およびその配点

教 科	配 点
国 語	100
英 語	100
数 学	100
社 会	100
理 科	100

## 6 面接等

面接等については、「平成 27 年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項」の一般入学者選抜の例により実施する。

## 7 第 2 次募集

全日制の課程および定時制の課程で、合格者が募集定員に満たない学科を有する県立高校においては、当該学科で第 2 次募集を行う。

第 2 次募集の学力検査等は、国語・英語・数学の 3 教科の学力検査および面接とし、作文を課すことがある。学力検査は、各教科とも時間は 40 分、配点は 50 点とする。

# 平成 27 年度 福井県立若狭高等学校 専攻科第 1 学年入学者選抜実施要項

平成 27 年度の福井県立若狭高等学校専攻科（以下「専攻科」という。）の第 1 学年入学者の選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

## 第 1 募 集

### 1 募集定員

募集定員は、別に定める。

### 2 応募資格

専攻科の第 1 学年に入学を志願する者（以下「志願者」という。）は、高等学校の水産に関する学科を卒業した者または卒業する見込みの者および学校教育法施行規則（平成 22 年文部科学省令第 17 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれにも該当するものでなければならない。

- (1) 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則（平成 21 年国土交通省令第 46 号）に規定する海技免状取得に必要な単位数として 18 単位以上（航海に関する科目にあっては 8 単位以上、運用に関する科目にあっては 8 単位以上、法規に関する科目にあっては 2 単位以上）を修得した者
  - (2) 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則に規定する身体検査の基準表に適合している者
- (注) 乗船履歴（総トン数 20 トン以上の甲区域または乙区域内において従業する漁業練習船で実習が連続して 30 日以上）のある者は、乗船履歴証明書を提出する。

## 第 2 出 願

### 1 出願期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 27 年 2 月 4 日（水）から 2 月 6 日（金）までとする。
- (2) 受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。ただし、受付最終日は、午前 9 時から正午までとする。
- (3) 郵送により出願する場合には、書留郵便によることとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、平成 27 年 2 月 6 日（金）正午までに到着したものに限り、受け付ける。  
なお、受験票返送用として、あて先を記入し、書留郵送に必要な切手をはった封筒を同封すること。

### 2 出願手続

- (1) 志願者は、出身校長を経て、次の書類を福井県立若狭高等学校校長（以下「若狭高校長」という。）に提出すること。
  - ア 福井県立若狭高等学校専攻科入学願書（様式専第 1 号。以下「入学願書」という。）
  - イ 推薦書（様式専第 2 号）

- ウ 調査書（様式専第3-1号または様式専第3-2号）
- エ 海技関係単位修得証明書（様式専第4号）
- オ 乗船履歴証明書（様式専第5号）
- カ 健康診断書（出願前3か月以内に医療機関において所定の様式で作成したものに限る。）

なお、入学願書には、入学審査料として、2,200円分の福井県証紙をはり付けること。この場合において、その証紙に消印をしてはならない。

- (2) 若狭高校長は、入学願書の受付期間終了後速やかに、様式専第6号により出願者数をファクシミリで福井県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告すること。

### 第3 作文および面接の実施

- 1 入学者の選抜をするため、出願者に対して、作文および面接（専門教科に関するものを含む。）を実施する。
- 2 作文および面接は、若狭高等学校において、平成27年2月12日（木）に実施する。
- 3 作文および面接の日程は、次のとおりとする。

期 日	時 刻					
	九 〇〇	九 一五	九 三〇	一〇 三〇	一〇 五〇	
2月12日（木）		出 欠 調 査 ・ 注 意	休 憩	作 文	休 憩	面 接

- 4 若狭高校長は、作文および面接に関する実施計画書を平成26年12月5日（金）までに、教育委員会に届け出るものとする。
- 5 若狭高校長は、面接終了後速やかに、様式専第6号により受験者数をファクシミリで教育委員会に報告すること。

### 第4 合格者の決定および発表

#### 1 合格者の決定

- (1) 若狭高校長は、調査書その他必要書類および選抜のための作文および面接の結果を資料として、専攻科における教育を受けるに足る資質と能力とを判定し、合格者を決定する。
- (2) 若狭高校長は、判定の結果、入学が適当と認められる者の数が募集定員に満たない場合には、教育委員会と協議の上で合格者を募集定員内にとどめることができる。
- (3) 若狭高校長は、募集定員を超えて合格させる場合は、教育委員会と協議しなければならない。

## 2 合格者の発表

- (1) 若狭高校長は、平成 27 年 2 月 16 日(月)午前 9 時に合格者の受験番号を校内に掲示するとともに、本人に通知する。
- (2) 若狭高校長は、合格者の決定後速やかに、様式専第 6 号により合格者数をファクシミリで教育委員会に報告するものとする。

## 第5 第2次募集

合格者が募集定員に満たない場合は、第 2 次募集を行う。第 2 次募集については、次に掲げる事項を除き、**第 1 から第 4** までと同様とする。この場合において、教育委員会および若狭高校長は、その実施に係る事項を平成 27 年 2 月 16 日(月)に発表する。

### 1 出願の受付期間

- (1) 出願の受付期間は、平成 27 年 3 月 2 日(月)から 3 月 3 日(火)までとする。
  - (2) 受付時間は、3 月 2 日(月)は午前 9 時から午後 4 時までとし、3 月 3 日(火)は午前 9 時から正午までとする。
  - (3) 郵送により出願する場合には、書留郵便によるものとし、封筒の表に入学願書在中と朱書すること。この場合において、平成 27 年 3 月 3 日(火)正午までに到着したものに限り、受け付ける。
- 2 出願手続における入学審査料は、1,500 円とする。
  - 3 作文および面接は、若狭高等学校において、平成 27 年 3 月 11 日(水)に実施する。
  - 4 若狭高校長は、平成 27 年 3 月 12 日(木)午前 9 時に、合格者の受験番号を校内に掲示するとともに、本人に通知する。

No. \_\_\_\_\_

**福井県立若狭高等学校  
専攻科入学願書**

福井県立若狭高等学校長 様  
受験番号 ※

貴校専攻科へ入学を志願します。

平成 年 月 日

本人 ふりがな (性別)	印 ( )	本人の 現住所	〒	—
生年月日	昭和・平成 年 月 日	日生	TEL ( )	—
高校卒業後の履歴				
保護者 氏名	印	保護者の 現住所	〒	—

校  
印  
印

ミー シーン

**受験票**

受験番号 ※	受験票	
ふりがな 氏名	性別	
生年月日	昭和・平成 年 月 日 生	印

福井県立若狭高等学校

印

写真はり付け欄  
(名刺版)

(平成24年12月1日以後に撮影した  
写真をはり付けること。)

撮影年月日  
平成 年 月 日

印

入学審査料の証紙 はり付け欄
(印をしないこと。)

入学願書記入上の注意

- 1 「保護者との絆柄」欄の絆柄は、例えば「長男」のように記入すること。
- 2 20歳(平成27年4月1日現在)以上の者は、「保護者」欄への記入は要しない。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。

(注)  
受験日には、筆記用具、上書きを必ず持参すること。

入学審査料の証紙 はり付け欄
(印をしないこと。)

# 推 薦 書

平成 年 月 日

福井県立若狭高等学校長 様

高等学校名

校長氏名

印

下記の者は、福井県立若狭高等学校専攻科への入学が適当と認められるので  
推薦します。

記

1 氏 名

2 生年月日 昭和・平成 年 月 日 生

3 平成 年 月 日 卒業・卒業見込み

4 推薦理由

志望の動機・理由	
適性、興味・関心	
特別活動等 顕著な事実	
成績所見	
人物所見	
総合所見	

記載責任者氏名

印

(注)「総合所見」欄には、保護者の意見や希望等も記入すること。

調査書			受取番号	被	
ふりがな 氏名	昭和・平成 年月日生	性別	現住所	郵便番号	市区町村
学校名 全員	公立		昭和 年月日生	入学、編入学年(第 学年)	
各教科・科目等の学習の記述	昭和 年月日卒業見込		平成 年月日卒業見込		
教科・科目	新規登録	新規登録	新規登録	新規登録	新規登録
教科	国語	算数	社会	理科	英語
国語	漢文	算数	社会	理科	英語
算数	漢文	算数	社会	理科	英語
社会	漢文	算数	社会	理科	英語
地歴歴史	漢文	算数	社会	理科	英語
公民	漢文	算数	社会	理科	英語
政字	漢文	算数	社会	理科	英語
理科	総合 A	物理	地政	生物	化学
科	総合 B	物理	地政	生物	化学
保健体育	総合	體育	保健	保健	保健
芸術	美術	音楽	美術	音楽	美術
外国語	英語	英語	英語	英語	英語
家庭					

次の記述			区分	年度	1	2	3	区分	年度	1	2	3
休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数	休業日数
出所停止・忌引き等の日数												
被用中の授業日数												
出席しなければならない日数												
特別活動の正規												
指導上参考となる諸事項												
第1学年												
第2学年												
第3学年												

④

記載責任者氏名

被記録については、大学へ学生登録登録要項に譲る。

調査書								
			受験番号	※				
ふりがな	姓	名	性別	年齢	学年	現住所	郵便番号	市区町村
学 校 名	(学 科 名)	( ) 年 年 年 年 年 年 年 年 年)						
各教科・科目等の学習の記録								
教科・科目	評定			該の 講義単位 合計	教科・科目	評定		
	第1学年	第2学年	第3学年			第1学年	第2学年	第3学年
国語	活 1			英語 1				
地歴	世界史 A			外國語				
公民	世界史 B			法				
数学				家庭				
理科				水道 一般				
社会				水道情報処理				
音楽				総合実習				
美術				課題研究				
体育				商業				
技術				航海・計器				
文化				造船・運用				
音楽								
理科								
保健								
芸術								
合計								
学習成績評定								
成績	A	B	C	D	E	人合計	人	人

特別活動の記録								
第1学年			第2学年			第3学年		
指導上参考となる様な項目								
第1学年								
第2学年								
第3学年								
出欠の記録								
区分	授業日数	出席停止・暫定休業日数	宿泊中の連泊日数	欠席日数	欠席理由	備考		
1								
2								
3								
本書の記載事項に誤りがないことを証明する。								
平成 年 月 日						高等學校長	記録責任者氏名	

## 海技関係単位修得証明書

氏名 (性別) (生年月日)	現住所	都道府県 市郡区	
出身学校名 (学科名)	町村	都道府県 市郡区	
		備考 卒業見込み	
科目別	学年別修得単位		
	1学年	2学年	3学年
航海に 関する 科目	平成年	年	月
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
運航に 関する 科目	平成年	年	月
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
法規に 関する 科目	平成年	年	月
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
合計			

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日  
高等学校長

印

福井県立若狭高等学校長 様

## 乗船履歴証明書

ふりがな 氏名 (性別) (生年月日)	現住所	都道府県 市郡区	
出身学校名 (学科名)	町村	都道府県 市郡区	
		備考 卒業見込み	
科別	学年別修得単位		
	1学年	2学年	3学年
航海に 関する 科目	平成年	年	月
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
運航に 関する 科目	平成年	年	月
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
法規に 関する 科目	平成年	年	月
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
合計			

上記のとおり乗船したことを証明します。

平成 年 月 日

高等學校長

印

第 号  
平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長様

福井県立若狭高等学校長

印

**専攻科出願者（受験者・合格者）数報告書**

出願者数  
 受験者数  
 合格者数 } を次のとおり報告します。

学 科	出願者数	受験者数	合格者数
漁業科	( )	( )	( )

(注) ( ) には、過年度卒業者数を記入する。

## 県を越えて出願する場合の取扱い

### 1 他の都道府県（国外を含む。）から福井県立高等学校へ入学を志願する者の手続

#### (1) 条件

他の都道府県の中学校卒業または卒業見込みの者で、福井県立高等学校（以下「県立高校」という。）の全日制の課程に入学を志願するものは、次のいずれかに該当する条件を備えたものでなければならない。

- ア 保護者の転勤または「ふるさと帰住」等の理由により、本人および保護者の住所が現に本県内にあること、または近く本県内に住所が移ることが明確であること（やむを得ない事情で保護者の住所が現に本県内にない場合は、保護者に代わる身元引受人の住所が現に本県内にあること。）。
- イ 隣接の府県に住所がある生徒で、地形、交通等の関係上、その府県の高等学校に通学することが甚しく困難であること。
- ウ 他の都道府県の志願者で、当該都道府県に志望する学科が設置されていない場合であること。

#### (2) 申請手続

他の都道府県から志願する者は、次の書類を福井県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に提出すること。

- ア 福井県立高等学校入学志願許可申請書1通（様式高入第1号）
- イ 市区町村長の発行する生徒および保護者の住民票（氏名、現住所、性別、生年月日が記載されたもの。以下同じ。）
- ウ 転居見込みの場合はその旨を証明する書類
- エ (1) のアで保護者の住所が現に本県内にない場合は身元引受人の住民票

#### (3) 審査等

- ア 教育委員会は前項の書類を審査し、適当と認めた場合は、志願者に福井県立高等学校入学志願許可書（様式高入第2号）を交付する。
- イ 志願者は、福井県立高等学校入学志願許可申請書の写しおよび福井県立高等学校入学志願許可書を、志願先の県立高校長に提出すること。
- ウ やむを得ない事情で、アの許可書発行後に志願先の学校、学科、コース等を変更する場合、志願者は速やかに県教委に連絡すること。

### 2 本県から他の都道府県公立高等学校へ入学を志願する者の手続

#### (1) 他の都道府県の公立高等学校へ入学を志願する者がいる中学校長は、教育委員会に他都道府県公立高等学校入学志願届出書（様式高入第3号）を提出しなければならない。ただし、既に本県の県立高校に出願をしている場合には、当該県立高校長の発行する出願取消しを証明する書類（様式高入第4号）を添付すること。

#### (2) 本県の証明を必要とする場合は、次の手続をとること。

- ア 当該都道府県の申請書に本県の証明を必要とする場合は、必要とする日の少なくとも10日前までに必要書類を教育委員会に提出すること。

- イ 当該都道府県に様式がなく、本県の証明を必要とする場合は、他都道府県公立高等学校入学志願申請書（様式高入第5号）を教育委員会に提出すること。

なお、教育委員会は、書類を審査の上、適当と認めた場合は、県外公立高等学校入学志願者に係る証明書（様式高入第6号）を交付する。

## 福井県立高等学校入学志願許可申請書

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長 様

本人氏名 \_\_\_\_\_ 性別 ( )

生年月日 昭和・平成 年 月 日 生

出身(在籍) 中学校 中学校

平成 年 月 日 卒業・卒業見込み

保護者氏名 印

下記の事情により福井県立 高等学校 科 コースに  
入学を志願したいので、関係書類を添えて申請します。  
なお、入学後、申請内容に相違が判明した場合は、入学を取り消されても異存はありません。

記

1 本人の現住所	
2 保護者の現住所	
3 連絡先電話番号	自宅 TEL 勤務先( ) TEL
4 転居予定地	
5 保護者の続柄	
6 現在の同居家族 (続柄で記入)	
7 4月以降の同居家族	

8 申請理由（具体的に記載すること）

(1) 保護者の転勤等による一家転居（転居予定年月日 平成 年 月 日）

(2) その他

上記の事情に相違なく、本都道府県公立高等学校に志願しないことを証明します。

平成 年 月 日

都道 府県	市郡 区	町 村	中学校
----------	---------	--------	-----

校長氏名

印

高 教 第 号

## 福井県立高等学校入学志願許可書

志願者氏名

保護者氏名

出身（在籍）中学校

中学校

志願者現住所

転居予定地

審査の結果、上記の者が福井県立高等学校へ入学を志願することを許可します。

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長

印

## 他都道府県公立高等学校入学志願届出書

様式流入第4号【A4タテ】

平成 年 月 日

福井県教育委員会教令長 様

市 郡 町 中学校  
校民氏名

下記の者は、他の都道府県の公立高等学校を志願しますので届け出ます。  
なお、本県の公立高等学校へは志願しておりませんので申し添えます。

記

生徒氏名

保護者氏名

他の都道府県入学志願の理由

ふりがな 氏名	性別 ( )	年 生年月日	月 平成年月日	日生 出生年月日	性 別	学 校
出身中学校名		新 井		町		
出願種類・学科		新井		科		コース

## 他都道府県公立高等学校入学志願申請書

平成 年 月 日

福井県教育委員会教育長 様

本人氏名 \_\_\_\_\_ 性別 ( )

生年月日 昭和・平成 年 月 日 生

出身(在籍) 中学校 中学校

平成 年 月 日 卒業・卒業見込み

保護者氏名 印

下記の事情により 高等学校に入学を志願したいので、承認くださる  
ようお願いします。

記

本人の現住所	
保護者の現住所	
保護者の続柄	
志願する高等学校 課程および学科	
志願する理由 〔できるだけ詳細 に記入すること〕	

〔出身（在籍）中学校長の副申〕

上記のとおり副申します。  
なお、本県の県立高等学校への入学を志願していないことを申し添えます。

平成 年 月 日

市  
郡 町 中学校

校長氏名

印

高教第 号  
平成 年 月 日

様

福井県教育委員会教育長

印

県外公立高等学校入学志願者に係る証明書

下記の者は、福井県の公立高等学校に出願しないことを証明します。

記

1 出身中学校名 中学校

2 生徒氏名 性別( )

3 卒業(卒業見込み)年月日 平成 年 月 日

付2

平成27年度 福井県立高等学校入学者選抜に係る募集学科および募集定員

[全 日 制]

No.	学校名	学科名	募集定員
1	足 羽	普通	105
		国際	中国語コース 30
		英 語コース	30
2	羽 水	普通	324
3	金 津	普通	220
4	高 志	普通	266
		理 数	38
5	藤 島	普通	342
6	丸 岡	普通	165
7	三 国	普通	198
8	大 野	普通	160
9	勝 山	普通	140
10	鯖 江	普通	185
11	武 生	普通	288
		理 数	36
12	武生東	普通	25
		国際	60
13	丹 生	普通	140
14	敦 賀	普通	216
		商 業	35
15	美 方	情報経理	35
		普通	96
16	若 狹	生活情報	30
		食 物	30
17	丹 南	普通	190
		文理探究	56
		海洋科学	56
17	丹 南	総 合	140

※若狭高校文理探究科は理数探究科と  
国際探究科の総称。

[定 時 制]

No.	学校名	学科名	募集定員
6	丸 岡	普通(昼間)	40
8	大 野	普通(昼間)	40
10	鯖 江	普通(夜間)	40
11	武 生	普通(昼間)	40
		普通(夜間)	40
14	敦 賀	普通(夜間)	40
16	若 狹	普通(夜間)	40
		普通(午前)	80
		普通(午後)	80
27	道 守	普通(夜間)	40

[通 信 制]

No.	学校名	学科名	募集定員
27	道 守	普通	120

[専 攻 科]

No.	学校名	学科名	募集定員
16	若 狹	漁 業	約10

No.	学校名	学科名	募集定員
18	福井農林	生物生産	35
		環境工学	35
		生活科学	35
		生産流通	35
19	科学技術	機械システム	35
		情報工学	35
		電子電気	35
		化学システム	35
		社会イノベーション	35
20	武生工業	電 気	33
		都市・建築	33
		工業化学	33
		電子機械	33
21	敦賀工業	電子機械	32
		電 気	32
		建築システム	32
		情報ケミカル	32
22	福井商業	商 業	74
		流通経済	74
		会 計	37
		情報処理	74
		国際経済	37
23	武生商業	商 業	70
		情報処理	35
		情報ビジネス	35
24	坂 井	食農科学	農業コース 35
			食品コース 35
		機械・自動車	機械コース 35
			自動車コース 35
		電気・情報システム	電気コース 35
			情報システムコース 35
		ビジネス・生活デザイン	ビジネスコース 35
25	奥越明成		生活コース 35
		福祉	福祉コース 30
		機 械	30
		電 気	30
		ビジネス情報	30
26	若 狹 東	生活	生活コース 30
		福祉	福祉コース 30
		生活創造	30
		地域創造	30
		電気・機械	電子機械コース 30
			電気コース 30
		ビジネス情報	経営コース 30
			情報コース 30

## 付3

## 平成27年度 福井県立高等学校入学者選抜関係日程

1月			2月			3月		
1 木	・県外からの出願申請12/1~2/3 (ただし推薦入試1/5まで)		1 日			1 日		
2 金	・県外への出願申請12/1~2/3 ・定時制入学者選抜事前説明① 11/17~2/9		2 月			2 月		
3 土			3 火			3 火		
4 日			4 水			4 水		
5 月			5 木			5 木	学力検査第1日(国・英・数)	↑
6 火			6 金			6 金	〃 第2日(社・理)	↓
7 水			7 土			7 土		
8 木			8 日			8 日		
9 金			9 月			9 月		
10 土			10 火	入学願書提出期間	↑	10 火	合格者発表(15:30)	
11 日			11 水	[建国記念の日]		11 水	全日制第2次募集期間	↑
12 月	[成人の日]		12 木			12 木	12:00 締切	↓
13 火	推薦・中高一貫教育校入学 願書・調査書提出期間	↑	13 金	12:00 締切	↓	13 金	全日制第2次学力検査(国・英・数)	
14 水	16:00 締切	↓	14 土			14 土		
15 木			15 日	(国立高専入試)		15 日		
16 金			16 月	定時制入学者選抜事前説明②	↑	16 月	全日制第2次合格者発表(16:00)	
17 土			17 火			17 火	定時制入学者選抜事前説明③	↑
18 日			18 水			18 水	定時制第2次募集期間	↑ ↓
19 月			19 木	(国立高専合格発表)	↓	19 木	12:00 締切	↓
20 火			20 金	志願変更期間	↑	20 金	定時制第2次学力検査(国・英・数)	
21 水	推薦・中高一貫教育校入学 面接		21 土			21 土	[春分の日]	
22 木			22 日			22 日		
23 金	推薦・中高一貫教育校入学 合格者通知		23 月			23 月	定時制第2次合格者発表(16:00)	
24 土			24 火	12:00 締切	↓	24 火		
25 日			25 水			25 水		
26 月			26 木	調査書提出期間	↑	26 木		
27 火			27 金	12:00 締切	↓	27 金		
28 水			28 土			28 土		
29 木						29 日		
30 金						30 月		
31 土						31 火		